

## 女性委員の登用率が10%未満の附属機関一覧

令和4年7月1日現在

所管部	担当課	名 称	委員数	女性数	女性比率
危機管理室	①危機管理室	高槻市防災会議	38	2	5.3%
	②危機管理室	高槻市国民保護協議会	32	0	0.0%
総合戦略部	③みらい創生室	高槻市みらい創生審議会	5	0	0.0%
総合戦略部	④みらい創生室	高槻市指定管理者選定委員会	6	0	0.0%
総務部	⑤収納課	高槻市債権管理審議会	3	0	0.0%
街にぎわい部	⑥文化財課	高槻市芥川山城跡調査委員会 (現在：高槻市芥川城跡調査委員会)	3	0	0.0%
教育委員会事務局	⑦学校安全課	高槻市学校空調設備更新等事業者選定委員会	3	0	0.0%

※いずれも公募制はなし。

### 【担当課意見等】

①	これまでの経過から、各機関・団体において、長の立場にある方の推薦を受けることが多いことに加え、近隣市町とのバランスにより、各市町とも同一人物が委員に就任しているケースが多い（特に、国・府関係） 団体への推薦依頼に際しては、防災の視点はもとより、男女共同参画の視点も含めた人選をいただくよう働きかける。
②	これまでの経過から、各機関・団体において、長の立場にある方の推薦を受けることが多いことに加え、近隣市町とのバランスにより、各市町とも同一人物が委員に就任しているケースが多い（特に、国・府関係） 団体への推薦依頼に際しては、男女共同参画の視点も含めた人選をいただくよう働きかける。
③	委員の委嘱に当たり、女性委員の登用拡大に努める。
④	各組織へ委員の推薦依頼を行う際に、女性委員の比率向上について、働きかける。
⑤	改選に際しては、債権管理に関する学識経験のある者のうち、女性人材の把握に努め、対象者を幅広く検討する。
⑥	高槻市芥川城跡調査委員会は、芥川城跡の歴史的評価についての調査審議のため、城郭史・文献史・考古学等各分野の専門家・研究者から委員を選任している。 現状においてこれらの研究分野における女性の専門家・研究者の数自体が非常に少数にとどまっており、その中からお互い条件に合う人材を選任・登用するのは困難な状況であるが、探すよう努めている。なお、令和4年度は当委員会の開催予定なし。
⑦	高槻市学校空調設備更新等事業者選定委員会は、市立小中学校の空調設備の更新及び新設と、設置後の維持管理を一体的に行う事業者を選定するための附属機関である。 本委員会の委員は、建築設備や空気調和などに造詣が深く、学校施設の状況等に精通した学識経験者から選任することとしたが、条件に合う女性委員の選任が困難であった。 本委員会は令和5年3月をもって廃止されているが、今後同種の審議会を設置する際は、女性委員の選任に努めたい。